

奈良民商ニュース

発行 奈良民主商工会
奈良市大森西町13-16
電話0742-33-7266
FAX 0742-34-5826
HP naramsyo.jp

記帳会

【日時】
12月18日(水)
13:30
【持ち物】
領収書・帳簿
筆記用具・電卓

絵手紙教室

【日時】
12月17日(火)
10:00

11月作品



「生活ギリギリ。国保料の支払いがたいへん」 国保の改善求め奈良市と懇談・減免申請

奈良民商は11月27日、奈良市役所で、高すぎる保険料の引き下げを「滞納者に正規の保険証の交付を」など国民健康保険の改善を求めて奈良市と懇談し、保険料の減免申請を行いました。

る市議、山本直子市議、北村たくや市議らも同席しました。市側は打上勸・国保年金課長、花内係長が対応しました。

はじめに浜中会長が「消費増

参加したのは浜中達也会長（製菓 大安寺）、中島辰雄さん（ハウスクリーニング 都跡）、佐藤美奈さん（美術品販売 奮雄）、霜鳥純一事務局長ら7人。日本共産党の井上まさひ



奈良市に国保改善を求める浜中会長ら。



減免申請書を提出する中島辰雄さん

税で売上が減り、国保料が払えない人が増えている。高すぎる国保料の引き下げなど、国保の改善と減免申請への真摯な対応を」と述べ、要望書を提出。霜鳥事務局長は、この間、奈良民商が行った国保アンケートで27人中、8人が「国保料を」滞納（29%）、2人が「短期保険証を発行された」（7%）との回答が寄せられたことにも触れ、短期保険証の期限が切れ、事実上の無保険状態を生まないように」と求めました。

減免申請では、中島さんは高齢になり働こうと思っても働けない。頑張って仕事しても生活がギリギリ。国保が高くなって支払いがたいへん」と訴え、佐藤さんは「画家の父が亡くなって、作品の展示会が減り、

売り上げが減少。消費税や国保の支払いも大変なので、ぜひ減免を」と訴えました。

打上課長は「みなさんの要望は真摯に受け止め、誠実に回答したいと思えます。減免申請についても、今日お聞きしたみなさんの実情を踏まえて、1ヶ月をめどに減免を決定したい」と応えました。

災害対策本部へ6万7301円を送金 台風19号 災害支援募金に協力を！

台風19号により、関東・甲信越・東北地方などで甚大な被害が広がりました。民商会員も多数被災し、「商売が再開できるか、わからない」など、事業再開と生活再建に大きな不安を抱えています。奈良民商では、災害支援募金にとりくみ、11月末までに寄せられた募金67,301円を全商連災害対策本部に送りました。

年末年始を迎える中、被災した仲間を支援するため、引き続き、募金にとりくんでいます。ご協力をお願いいたします。

年末調整の相談は奈良民商へ！

従業員や専従者の所得税の源泉徴収を行っている方は、年末調整を行い、1月10日（特例は20日）までに納付しなければなりません。学習会にぜひご参加下さい。年末調整のことは何でも民商にご相談下さい。

年末調整学習会

12月23日(月)午後1時半

1月14日(火)午後1時半

奈良民商5階



- 税務署から届いた書類 ●貸金台帳 ●扶養家族の源泉徴収票
- 生命保険・地震保険の控除証明書 ●国民年金の控除証明書
- 国保・介護保険料のわかるもの ●印鑑 ●筆記用具・電卓 をご用意下さい。

消費税学習会「つぶされない対策を」

11月22日、奈良民商は消費税学習会を昼・夜の2回開催し、昼の部に4人、夜の部に6人が参加しました。

夜の部では、はじめに浜中達也会長（製菓 大安寺）が10月から開催している学習会。今月で2回目です。消費税につぶされない対策を学びましょう」とあいさつ。講師は霜鳥純一事務局長が務め、消費税免税・課税問わず、すべての業者とつ



消費税について真剣に学ぶ参加者たち

て大問題となるのが軽減税率、インボイス」と強調。全商連の『2020年版自主計算パンフレット』も活用して、免税業者でも、軽減税率の場合、領収書・請求書に表示が求められる。オンボイスで免税業者は、取引を断られる、課税事業者になる、消費税分を値引きする、の究極の選択を迫られる」など、中小業者への影響や対策を詳しく説明しました。

Mさん（電気工事 大安寺支部）は、親会社から、インボイスが実施されたら登録業者（消費税課税事業者）になるよう求められた。仕事をもらうためには仕方ない」と話し、Nさん（溶接 南支部）は、今は免税だが、共同化・法人化を考えているので消費税の負担に耐えられるだろうか」と心配そうに語りました。

最後に浜中会長が 知れば知るほど怒りが湧くのが今回の増税。インボイスの実施は4年後。署名を集めて廃止させましょう。『消費税対策は民商へ』の声を広げて、商工新聞読者・会員の仲間を増やしましょう」と締めくくりました。

「ガラパゴスでイグアナに会いたい」夢を実現

10日間、動物や自然を満喫

「イグアナに会うためにガラパゴスを訪ねてみたい」…そんな夢を商工新聞読者のKさん＝飲食＝は実現させました。



イグアナと会う夢をかなえたKさん。その後、シュノーケリングを楽しみ、アザラシやペリカンなどの動物や、ガラパゴスの自然を満喫しました。

Kさんは11月15日から24日の10日間、エクアドルのガラパゴス諸島へと旅行しました。成田空港を飛行機で旅立ち、ガラパゴスに着いたのは2日後の昼。現地では船舶に滞在し、ツアー参加者全員で毎朝、ヨガをすることから始まります。山あり谷ありの岩場を2時間ほど歩いてたどり着いた海岸で、イグアナの群れが目の前に。ついに念願のイグアナと会うことができましたのです。意外と小さかった」とのこと。Kさんは見たことのない動物を見ることで地球の大きさを感じた」と話しています。

日時	催事内容	場所
12月17日（火）10：00	絵手紙教室	民商3階
12月17日（火）10：00	クリームシチューを作る会	民商5階
12月17日（火）13：30	婦人部世話人会	民商5階
12月18日（水）13：30	記帳会	民商5階
12月19日（木）18：30	共済会総会・健康相談会	民商5階
12月20日（金）13：30	消費税学習会	民商5階
12月20日（金）19：00	消費税学習会	民商5階
12月23日（月）13：30	年末調整学習会	民商5階
12月25日（水）19：00	常任理事会	民商2階

12月の予定

